

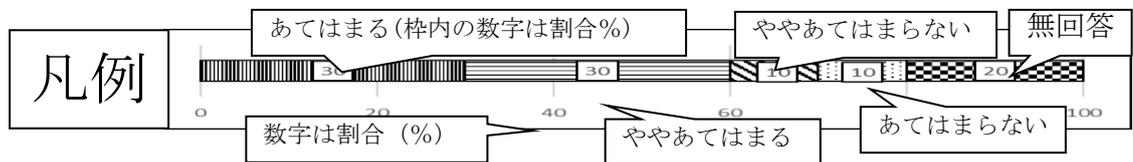


輝泉通信

No. 14

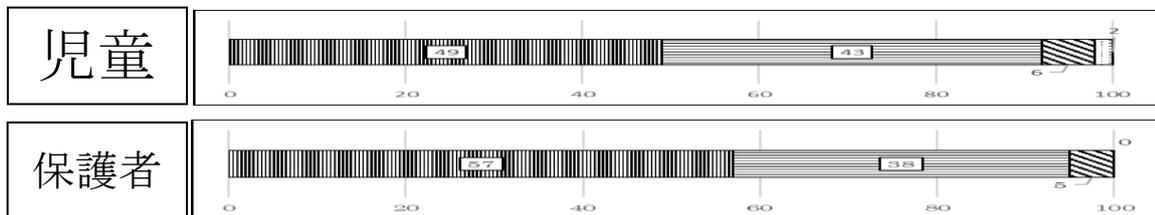
学校評価アンケートの結果について

学校評価に関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。来年度の学校運営の参考にさせていただきます。また、児童にも、同じ内容のアンケートを実施しましたので、併せてお知らせします。



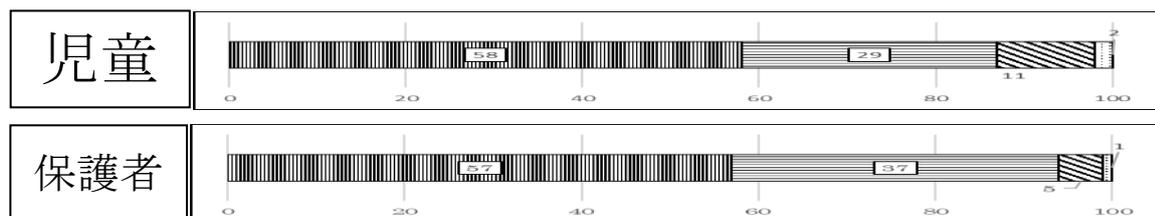
※ 本年度平均は、回答数の「あてはまる」を4点、「ややあてはまる」を3点、「ややあてはまらない」を2点、「あてはまらない」を1点として算出しています。

- 1 学校は、自分の考えを伝え合い、理解を深める授業を行うように努めている。
本年度平均：児童3.36 保護者3.52



児童同士の意見交流を生かした授業づくりに取り組んでいます。アンケートからは、92%の児童が、友達と考えを伝え合って学習できていると感じていることが分かります。また、保護者の方からも95%の支持をいただきました。今後も児童同士が学び合える授業づくりに努めます。

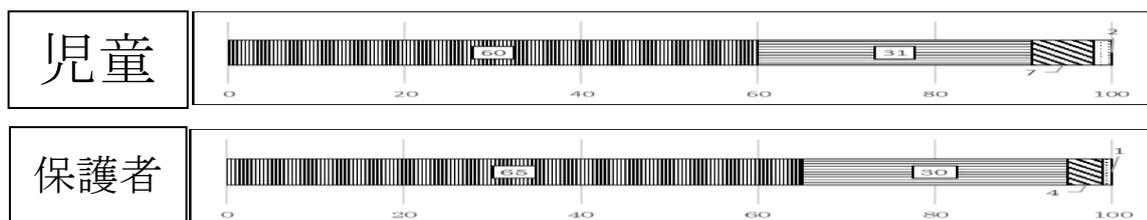
- 2 学校は、子どもの実態に合わせて分かりやすい授業を行うように努めている。
本年度平均：児童3.43 保護者3.5



87%の児童が、「授業が分かりやすい」と感じています。保護者の方からも、94%の支持をいただきました。

3 学校は、仲良く助け合う気持ちを育てるために、相手の気持ちを考えたり友達のよいところを認めたりする指導に努めている。

本年度平均：児童3.47 保護者3.59



児童は91%、保護者は95%があてはまる、ややあてはまると回答しています。アンケートから、友達を大切に作る心が育っていることが分かります。

4 学校は、手洗いの励行等子どもの健康を守るための取り組みを行ったり、生活のきまりの励行を勧めたりして、子どもが、元気で楽しく学校生活を送ることができるよう努めている。

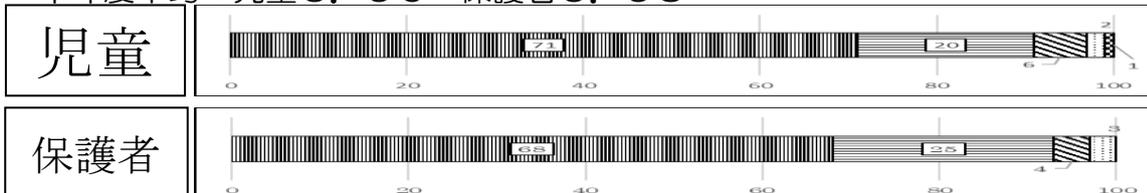
本年度平均：児童3.36 保護者3.56



児童の88%が元気で楽しい学校生活を送る工夫をしていることが分かります。

5 学校は、PTAや地域、交通指導員等と協力し、登下校において子どもの安全を見守っている（交通事故・不審者対策）。

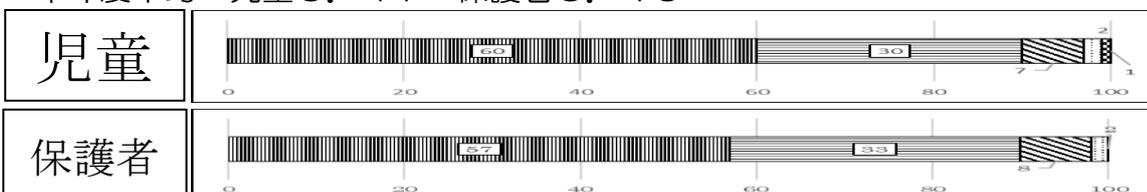
本年度平均：児童3.56 保護者3.58



教員が校門付近や校内等で登下校の見守りをしています。また、地域委員の方をはじめ、地域の方、交通指導員さん、スクールガードリーダーの方がそれぞれ要所に立って登下校の見守りをしてくださっています。一方で、児童下校時の校門付近の車の乗り入れの危険性についてご指摘をいただきました。

6 学校は、日常の連絡や懇談会、電話連絡等を通して、保護者と一緒に子どもの育成に努めている。

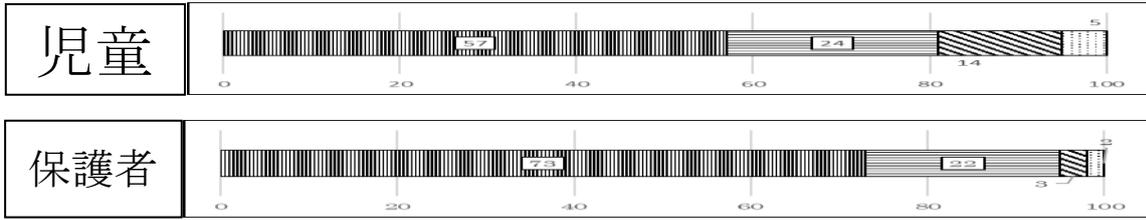
本年度平均：児童3.47 保護者3.45



90%の保護者の方に、お子様の日常の連絡について支持をいただきました。今後も、お子様の様子について保護者の方にご連絡するよう心掛けていきます。

7 学校は、授業参観や学校開放、学校・学年だより等で、子どもの様子や学校の取り組みを知らせている。

本年度平均：児童3.31 保護者3.66

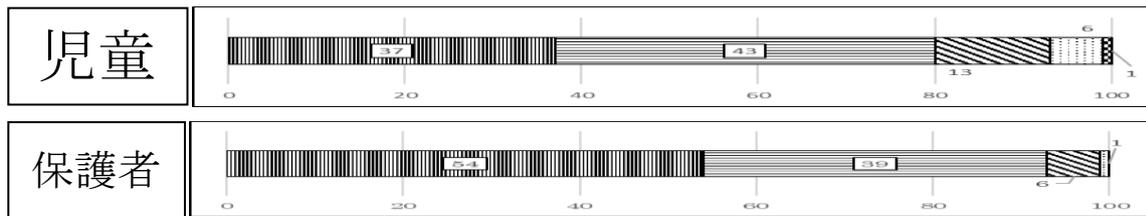


95%の保護者の方に、学校の情報提供について支持をいただきました。

今後も、授業や学校でのお子様の様子について、きずなネット、懇談会等の場を活用して、保護者の皆様に情報提供をしていきたいと考えます。

8 【学校努力点】学校は、児童の興味関心等に応じ、やりたいことを見つけて取り組むための工夫をしたり、学びに見通しをもち、振り返りながら学び続けるための工夫をしたりしている。

本年度平均：児童3.11 保護者3.46



93%の保護者の方から支持をいただきました。授業では、児童から「自分たちでやることを決めるのは楽しい」、「計画通りできるか考えながら勉強するのは頭を使う」といった感想を聞くことができました。保護者の方からは、「各児童のその時々状況に応じた柔軟な対応を考えてくださっている」といった感謝のお言葉をいただきました。

今後も引き続き、子どもたちが興味関心に応じて学びを追究したり、学びの価値を具体的に実感したりすることができる授業づくりを進めていきたいと考えます。

※ 保護者の方へのアンケートの中で、4段階では評価しづらい設問があるご指摘いただきました。次年度は、回答方法について一考いたします。

学校評議員会を行いました

2月14日（金）に学校評議員会を行いました。毎年2回開催している学校評議員会では、教育委員会から委嘱された地域の方をお招きして、学校の教育目標や計画、地域との連携の進め方、学校評価アンケート結果、学校運営に関して意見をいただいております。

学校評議員会では、評議員の方から、「個に合わせた教育活動を進めるためには、教職員自身も進んで研修を受け、学び続けることが大切」というご意見をいただきました。また、学校への取り組みについて、「児童の成長のためには、萎縮するような指導よりも、励ますような指導をする方が良い」との声をいただきました。